

その痒み

“疥癬”

かも？

感染対策情報 令和8年9月

《疥癬：かいせん》

ヒゼンダニという虫（肉眼では見えないほどの小さなダニ）が人の皮膚（角質層）に寄生して起こるかゆみや発疹を伴う皮膚の感染症。感染してから1か月程度無症状の期間（潜伏期間）がある。潜伏期間中も皮膚の中で増殖している。主に、**皮膚と皮膚の直接接触**によって感染する。
・通常疥癬 ・角化型（ノルウェー）疥癬がある。

《疥癬トンネル》 皮膚の角質層にトンネルをつくる

ヒゼンダニのメスは、疥癬トンネルと呼ばれる横穴を掘り、1日2～3個ずつ、4～6週間、卵を産みつけていく。手首・手のひら・指の間・肘・脇の下・足首・足の裏・外陰部などに多くみられる。

《通常疥癬と角化型疥癬の違い》

項目	通常疥癬	角化型（ノルウェー）疥癬
ダニの数	数十匹以下	数百万～数千匹（非常に多い）
感染力	弱い	極めて強い
主な症状	丘疹・結節・疥癬トンネル	角質の増殖 （厚い垢が増えたような状態）
痒みの程度	強い（夜間に強くなる）	不定（個人差がある）
接触時のPPE	手袋	ガウン・手袋
感染経路	長時間の直接的な肌の接触 患者使用の寝具・衣類の共有	短時間の直接的な肌の接触 落屑（フケや垢のような垢片） 患者使用の寝具・衣類の共有
治療	内服：イベルメクチン（ストロメクトール®） 又は 外用：フェノトリン（スミスリン®）	内服と外用の併用

参考文献：日本皮膚科学会ガイドライン 疥癬診療ガイドライン（第3版追補）

《予防と対策》 標準予防策と接触予防策の徹底

- 日ごろから皮膚症状と患者の訴え、背景も視野に入れ観察
- 手指衛生の徹底＜流水と石けんによる手洗い＞
患者に触れる前後、患者周囲の環境に触れる前後
- リネン、衣類の適切な管理、環境の清掃、消毒
- 洗濯類は、50℃のお湯で10分程度浸してから洗う又は乾燥機も有効
- 痒みや発疹がある場合は、早めに受診 ●改善しない場合は、再受診
- 注意●塗料など化学物質を取り扱う職業や環境にいる人は、皮膚のバリア機能が低下傾向のため他の皮膚感染症との診断が難しくなる（発見が遅れる）ことがある